



二塚小だより

平成29年5月

学校だより

高岡市立二塚小学校

結果を受け止め、前を向く人に

青空を背景に新緑が美しく、日に日に色濃くなっていきます。

保護者や地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、5月も半ばを過ぎ、学校では、運動会に向けての練習が始まりました。どの子も「少しでも速く走ることができるようにしたい」「みんなと力を合わせて応援したい」とかけっこや応援の練習等にがんばっています。



運動会では、勝ち負けがつきます。勝てばうれしいし、負ければ悔しい。しかし、勝って奢らず、負けて不平を言わないこと。子供たちには、目標をもって練習するとともに、勝敗がついたときに結果をしっかりと受け止める人に育ってほしいと思います。

結果をしっかりと受け止める子供は、自分の弱さを認めることができる子供です。自己肯定感という言葉がありますが、自己を肯定するとは、強い自分やできる自分だけでなく、自分の弱点や短所も丸ごと含めて自分であると認めることです。自分が取り組んだことに対して、よい結果が出なくても決して責任転嫁しないで、前を向いて踏み出す主体性は、これからの時代を生きる上で大切な資質だと思います。

また、子供が結果を受け止めるためには、事前に納得できるまで練習すること、事後に「悔しかったね」「よくがんばったね」等、子供の感情を言葉にしてあげることが大切なことと考えます。そうすることで、子供は安心して自分を振り返り、結果から課題と捉え、またがんばろうという気持ちをもつことができます。

運動会では、様々な競技や演技、係活動があるため、全力で取り組む子供たちの姿を多く見ることができます。それとともに、競技で負けた悔しさを我慢する姿もたくさん見ることでしょう。私たちは、保護者や地域の皆様とともに、子供たちがたくましく成長する姿を見守り、一人一人の子供に応じた支援していきたいと思っています。

今後の主な予定(5月・6月)

5. 28(日) 大運動会
- 29(月) 繰替休業日(28日雨天時は、運動会実施)
6. 1(木) 家庭学習レベルアップ週間(～7日)、ベルマーク収集、アルミ缶回収(～10日)
- 9(金) ものづくり・デザイン科終日校外学習(6年生)
- 10(土) 親子ふれあい活動(4年生)
- 12(月) 幼保小交流集会(二塚保育園)
- 13(火) 幼保小交流集会(いずみ幼稚園)、10才のファーストコンサート(4年生)
- 15(木) 学校訪問研修会
- 16(金) 学習参観・スマホ安全教室・学校評議委員会
- 20(火) 終日校外学習(1・2年生)、終日校外学習(5年生)
- 21(水) 水道出前教室(4年生)、プール掃除(5・6年生)
- 23(金) 終日校外学習(3年生)
- 24(土) 親子ふれあい活動(2・3年生)
- 27(火) 自転車安全教室(4年生)
- 28(水) ものづくり・デザイン科終日校外学習(5年生)
- 29(木) プール開き

二塚っ子ダイアリー

5月10日（水）学校田植え

新東二塚集落営農組合、JA高岡二塚支店の皆様のご指導のもと、学校田の田植えを行いました。子供たちのほとんどが田植えは初体験でしたが、来校されたサンダーバーズの選手2名と一緒にイネの苗を一つ一つ丁寧に植えました。講評では、指導者の方より、お褒めの言葉をいただきました。子供たちは、達成感を味わい、みんな笑顔でした。



5月12日（金）運動会に向けて団結集会

運動会に向けて、色団団結集会を行いました。色団毎に並び、各団の団長・副団長・応援リーダーが自己紹介と決意表明をしました。力強い団長さんたちの言葉に、どの団の子供たちの意気も上がりました。全校集会の後に、各団に分かれて応援の練習をしました。6年生は、この日のために、何回も集まり、応援の仕方を考えました。どの団の応援も工夫されています。運動会当日の応援合戦が楽しみです。



5月15日（月）学校農園に野菜の苗植え

P T A会長さんと営農指導員の方にご指導いただき、学校農園に野菜の種と苗を植えました。1・2年生は、サツマイモ。3・4年生は、大豆。5年生は、キュウリの苗を植えました。この日の前に、6年生は、ジャガイモを植えています。これから水やりや草むしりを継続して、大きく育てていきます。



特色ある活動紹介（地域の先輩から学ぶ活動）

本校は、情操教育を推進するための豊かな学習活動を、地域のたくさんの方に支えられて実現しています。その中に、地域の先輩方から教えを請う学習活動があります。例えば、毎年、卒業間近に同窓会入会式を行い、二塚小学校同窓会会長 青木 誠様より、6年生に対して温かい励ましのお話をいただいています。また、5年生は、ものづくり・デザイン科の学習の一環として、大澤光民先生の工房を見学しています。

本年度も5月8日に、5年生が大澤先生の工房を見学しました。工房見学では、大澤先生から、先生が確立された「鑄（い）ぐるみ」の技法の一端とともに、先生が作品を制作する上で大切にされていることを子供たちに語っていただきました。子供たちにとって、大澤先生との出会いは、もの作りを通して、ものごとの見方、考え方、取り組み方を学ぶ機会となっています。

地域の先輩方から教えをいただくことは、子供たちにとって大きな財産です。学校では、ふるさとの次代を担う子供たちが、自らの目標をもって学び、便利な物が増える時代にあっても、易きに流れず、人として大切なことを培っていくよう、これからも地域の先輩から学ぶ活動を続けていきたいと思ひます。

